

2016年度以降のカリキュラム適用者

『リベラルアーツ学群専攻プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この冊子は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

この冊子は、各専攻プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各専攻プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望する専攻プログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・とくに、専攻プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各専攻プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各専攻プログラムを修了するためには32～36単位の科目を修得することが必要ですが、どの専攻プログラムも、それをほかに上回る数の科目を準備しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたモデル・カリキュラムの例を示したものです。
- ・各専攻プログラムの「履修モデル」ページには、その専攻プログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、その専攻プログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、33の専攻プログラム、およびマイナープログラムがありますが、この冊子には、各専攻プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心ある専攻プログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、このように履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

歴史学専攻プログラム

履修のしかた

1年次から2年次にかけては、『導入と理論』カテゴリーの科目（「世界史概論」「文化人類学」「アメリカ研究概論」「アジア研究概論」「日本研究概論」など）、そして、『歴史学の方法』カテゴリーの科目（「アメリカの歴史」「アジアの歴史Ⅰ」「国際関係史Ⅰ」など）のなかから、合わせて1～3科目を履修すると良いでしょう。メジャーとして認定されるためには、これら2つのカテゴリーから、それぞれ2科目8単位、合計で4科目16単位以上を履修することが必要ですが、あせる必要はありません。じっくりと考えてください。また、『グローバル社会と歴史』カテゴリー（メジャーの要件としては、5科目20単位）の科目で、春学期に開講されているものがあれば、履修してもかまいません。専攻を決定する際の参考になります。

他の専攻プログラムとの関係

歴史学の場合、ある特定の地域に焦点を当てて学ぶことが多いので、地域研究の3つの専攻プログラム（アメリカ、アジア、日本）と、互いに関連性をもたせて科目を履修することが可能です。また、人類学と歴史学も互いに関係の深い分野ですので、文化人類学専攻プログラムについても、同じことが言えます。

一般的に言って、歴史学は非常に幅の広い分野ですから、上記のものに限らず、多くの他専攻プログラム科目が役に立ちます。自分の興味に従って、分野を問わず、自由に履修してみてください。教員は、いつでも相談に乗ります。

留学・教職その他

教職に関しては、中学の社会科および高校の地理歴史科の教職課程において必要となる科目（たとえば、「～概論」とついた科目など）が、本プログラムのカリキュラムに数多く含まれていますので、上記の教職課程履修者にとって、歴史学専攻プログラムは、比較的負担が軽いものになるでしょう。

学生へのメッセージ

「過去に起きた出来事をひたすら暗記する」という、いままでの「歴史科目」ではなく、「考えること」を中心においた「歴史」に興味をもっている人は、少なくないかもしれません。メジャーとしてだけでなく、マイナーとしても、歴史学専攻プログラムを考えてみてください。どのような専攻プログラムを選んだとしても、その内容には多くの場合、「歴史」が絡んできますから。過去を生きた人たちが残してくれた様々な資料に触れつつ、それらを現在の視点から読み解く。こうした作業は、たんなる「起きた出来事」の「事実」としての確認ではなく、それらに意味を見出すという、想像力が試されるものです。知的な好奇心をもつ学生を歓迎します。

歴史学専攻プログラム

1 国際関係の歴史・履修モデル

この履修モデルでは、歴史学の視点から国際関係を学ぶことを目的としています。履修する学生の皆さんにとって、興味関心のある地域や国、時代はまちまちでしょうが、歴史学の方法論により国際関係の総体を理解しようとする履修モデルです。国際関係専攻プログラムや国際協力専攻プログラムと関連性があるので、積極的な相互交流が期待されます。

歴史学専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入と理論	○	HIS1000L	世界史概論	4		AMS2000L	アメリカ研究概論	4								
		HIS1001L	日本史概論	4		JPS2000L	日本研究概論	4								
		ANT1000L	文化人類学	4												
		ANS1000L	アジア研究概論	4												
歴史学の方法						JPS2131L	日本の歴史Ⅰ	4								
						JPS2132L	日本の歴史Ⅱ	4								
						AMS2130L	アメリカの歴史	4								
						ANS2131L	アジアの歴史Ⅰ	4								
						ANS2132L	アジアの歴史Ⅱ	4								
					○	INT2121L	国際関係史Ⅰ	4								
グローバル社会と歴史					○	INT2122L	国際関係史Ⅱ	4								
	○	POL1000L	政治学概論	4		LIT1000L	中国文化概論	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4				
						AMS2131L	アメリカ社会史	4		HIS3220L	日韓交流史	4				
						AMS2140L	アメリカの文化	4		HIS3250L	ユーラシア文化交流史	4				
						ETH2020L	日本思想史	4		HIS3110L	世界史における日本	4				
										HIS3150L	日米交流史	4				
									○	INT3321L	近代日本の外交	4				
									○	INT3320L	冷戦後の国際関係	4				
									ETH3320L	社会思想史	4					

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕
- ・国際関係論〔4〕
- ・国際関係思想〔4〕

歴史学専攻プログラム

2 文化と歴史・履修モデル

この履修モデルは、広く「文化」と呼ばれているものについて、複数の地域に焦点を当てながら、広い視野をもって考えることを目的としています。人類学に興味がある人にとっても、参考になるでしょう。

歴史学専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000				
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	
導入と理論	○	HIS1000L	世界史概論	4		AMS2000L	アメリカ研究概論	4									
		HIS1001L	日本史概論	4		JPS2000L	日本研究概論	4									
	○	ANT1000L	文化人類学	4													
		ANS1000L	アジア研究概論	4													
歴史学の方法						JPS2131L	日本の歴史 I	4									
						JPS2132L	日本の歴史 II	4									
						AMS2130L	アメリカの歴史	4									
						ANS2131L	アジアの歴史 I	4									
						ANS2132L	アジアの歴史 II	4									
						INT2121L	国際関係史 I	4									
グローバル 社会と歴史						INT2122L	国際関係史 II	4									
		POL1000L	政治学概論	4	○	LIT1000L	中国文化概論	4	○	AMS3130L	アメリカ思想史	4					
						AMS2131L	アメリカ社会史	4		HIS3220L	日韓交流史	4					
						○	AMS2140L	アメリカの文化	4		HIS3250L	ユーラシア文化交流史	4				
						ETH2020L	日本思想史	4		HIS3110L	世界史における日本	4					
										HIS3150L	日米交流史	4					
										INT3321L	近代日本の外交	4					
										INT3320L	冷戦後の国際関係	4					
									○	ETH3320L	社会思想史	4					

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習 I〔2〕
- ・専攻演習 II〔2〕
- ・卒業論文〔4〕
- ・国際関係論〔4〕

歴史学専攻プログラム

3 人種・民族・ジェンダーと歴史・履修モデル

この履修モデルは、世界各地で問題となってきた「人種・民族・ジェンダー」について、歴史的に考えることを目的としています。理論的なことから具体的な事例まで、幅広く学ぶことが可能です。

歴史学専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入と理論	○	HIS1000L	世界史概論	4		AMS2000L	アメリカ研究概論	4								
		HIS1001L	日本史概論	4		JPS2000L	日本研究概論	4								
	○	ANT1000L	文化人類学	4												
		ANS1000L	アジア研究概論	4												
歴史学の方法						JPS2131L	日本の歴史Ⅰ	4								
						JPS2132L	日本の歴史Ⅱ	4								
					○	AMS2130L	アメリカの歴史	4								
						ANS2131L	アジアの歴史Ⅰ	4								
						ANS2132L	アジアの歴史Ⅱ	4								
						INT2121L	国際関係史Ⅰ	4								
グローバルと歴史社会						INT2122L	国際関係史Ⅱ	4								
		POL1000L	政治学概論	4		LIT1000L	中国文化概論	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4				
						AMS2131L	アメリカ社会史	4	○	AMS3150L	アメリカ女性論	4				
						AMS2140L	アメリカの文化	4	○	AMS3381L	アジア女性論	4				
						ETH2020L	日本思想史	4		HIS3110L	世界史における日本	4				
										HIS3150L	日米交流史	4				
									○	HIS3220L	日韓交流史	4				

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕
- ・国際関係論〔4〕

歴史学専攻プログラム

4 東アジアの歴史・履修モデル

この履修モデルでは、東アジアの歴史を広い視野にたつて学習できるように考えています。学習にあたっては、概論科目から次第に専門的な科目に進めていくとよいでしょう。開設されている科目の組み合わせによって、一人ひとりの興味・関心にあった歴史学習が可能になるはずです。自由な発想で考えてみてほしいと思います。なお、歴史学専攻プログラム以外の専攻プログラム、例えば、アジア地域研究専攻プログラムなどの科目を積極的に利用することを勧めます。

歴史学専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000				
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	
導入と理論	○	HIS1000L	世界史概論	4		AMS2000L	アメリカ研究概論	4									
		HIS1001L	日本史概論	4		JPS2000L	日本研究概論	4									
		ANT1000L	文化人類学	4													
	○	ANS1000L	アジア研究概論	4													
歴史学の方法						JPS2131L	日本の歴史 I	4									
						JPS2132L	日本の歴史 II	4									
						AMS2130L	アメリカの歴史	4									
						○	ANS2131L	アジアの歴史 I	4								
						○	ANS2132L	アジアの歴史 II	4								
							INT2121L	国際関係史 I	4								
グローバル社会と歴史		POL1000L	政治学概論	4	○	LIT1000L	中国文化概論	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4					
						AMS2131L	アメリカ社会史	4	○	HIS3220L	日韓交流史	4					
						AMS2140L	アメリカの文化	4		HIS3250L	ユーラシア文化交流史	4					
						ETH2020L	日本思想史	4		HIS3110L	世界史における日本	4					
						ETH2020L	日本思想史	4		HIS3150L	日米交流史	4					
										○	INT3321L	近代日本の外交	4				
											INT3320L	冷戦後の国際関係	4				
											ETH3320L	社会思想史	4				

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習 I〔2〕
- ・専攻演習 II〔2〕
- ・卒業論文〔4〕
- ・国際関係論〔4〕

歴史学専攻プログラム

5 日本の歴史・履修モデル

この履修モデルは、日本の歴史(自国史)の相対化をめざし、東アジアや米国などの他地域と比較しながら自国史を考えることを目的としています。「国民国家」の枠をこえた歴史の見方を身につけることは、将来の日本及び世界を考えるうえで助けになるものと思います。なお、学習にあたっては、歴史学専攻プログラム以外の専攻プログラムの科目を積極的に利用することを勧めます。

歴史学専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000				
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	
導入と理論	○	HIS1000L	世界史概論	4		AMS2000L	アメリカ研究概論	4									
	○	HIS1001L	日本史概論	4		JPS2000L	日本研究概論	4									
		ANT1000L	文化人類学	4													
		ANS1000L	アジア研究概論	4													
歴史学の方法					○	JPS2131L	日本の歴史Ⅰ	4									
					○	JPS2132L	日本の歴史Ⅱ	4									
						AMS2130L	アメリカの歴史	4									
						ANS2131L	アジアの歴史Ⅰ	4									
						ANS2132L	アジアの歴史Ⅱ	4									
						INT2121L	国際関係史Ⅰ	4									
グローバル社会と歴史		POL1000L	政治学概論	4		LIT2030L	中国思想史	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4		HIS4350L	日露文化交流史	4	
						LIT1000L	中国文化概論	4		HIS3220L	日韓交流史	4					
						AMS2131L	アメリカ社会史	4		HIS3250L	ユーラシア文化交流史	4					
						AMS2140L	アメリカの文化	4	○	HIS3110L	世界史における日本	4					
						○	ETH2020L	日本思想史	4		HIS3150L	日米交流史	4				
						INT2111L	民族研究	4	○	INT3321L	近代日本の外交	4					
										INT3320L	冷戦後の国際関係	4					
										ETH3320L	社会思想史	4					

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕
- ・国際関係論〔4〕